YMCA

能登半島地震／豪雨災害 被災の子どもたちのための

YMCA立山スノーブリッジキャンプ



2027年1月9日(土)～11日(月・祝)

2泊3日

会 場 国立立山青少年自然の家 富山県中新川郡立山町芦峅寺1 Tel 076-481-1321
＋あわすのスキー場 富山県富山市粟巣野1868

参加無料
定員40名

集合・解散：輪島マリンタウン観光交流施設駐車　交通：貸し切りバス　集合：8時／帰着：午後6時（予定）

対 象 輪島市在住の小学1年生～6年生、中学1年生～高校3年生（震災前在住者可）
スキー経験は問いません。はじめてでも安心してご参加ください。

申込方法
お申込みは Y-Link で　申込締切：12月26日(土)
Y-link https://mypage.kumamoto-ymca.or.jp/generalseason/course/6440/

YMCA立山スノーブリッジキャンプは
日本YMCA能登半島地震／豪雨支援募金をもとに
実施されます。

公益財団法人 日本YMCA同盟　〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2-11　Tel 03-5367-6640
主管：公益財団法人 富山YMCA・一般財団法人 滋賀YMCA

後援：輪島市教育委員会
滋賀県教育委員会
旅行取扱：一般財団法人 滋賀YMCA
滋賀県知事登録旅行業 第2-267号
旅行業務取扱管理者 久保田 展史





能登半島地震／豪雨災害 被災地支援リフレッシュスキーキャンプ

2024年、地震と豪雨という二重の災害に見舞われた石川県・能登半島。今なお、現地は復興の途上にあります。YMCAは発災直後から輪島市の要請を受け、避難所支援や泥かき作業を行うとともに、子どもたちのキャンプなど交流活動も実施してまいりました。引き続き、子どもたちに楽しい体験を提供したいと考え、リフレッシュキャンプを企画いたしました。日常からはなれ、仲間と思いっきり遊ぶ中で成長し、明日への力となるよう願っています。

スキーやキャンプが初めてのお子さまや、一人だけでご参加の方も、ご心配はいりません。YMCAのスタッフ・ボランティア一同、入念な準備をして皆さまのご参加をお待ちしております。



参加者全員にYMCAオリジナル
キャンプTシャツをプレゼント!

※YMCAリフレッシュプログラムに
本年度初めて参加された方に限ります。

参加費について

以下の費用は、日本YMCA能登半島地震／豪雨支援募金をもとに、YMCAで負担いたしますので、**お支払いの必要はございません**。

- **集合場所からの往復交通費**
- **期間中の宿泊食事代**
- **施設使用料、スキー指導料、リフト代、スキー用具各種レンタル代（希望者のみ）**

★ご自身でご負担いただくのは、ご自宅から集合解散場所までの往復交通費のみです。
★持ち物など詳細は、お申し込み後のしおりでご案内します。

Program

国立立山青少年自然の家に宿泊し、近隣のあわすのスキー場でスキーを楽しみます。生活は6〜8人のグループに分かれ、YMCAリーダーと共に過ごします。スキーは技術のレベルに応じて班に分かれ、丁寧な指導を受けることができます。YMCAの安全第一のスキーカリキュラムに基づき、初心者の方でも安心して参加できます。24時間リーダーと共に生活することで、心身の成長や仲間とのつながりが深まり、充実した3日間を過ごします。

YMCAキャンプ 3つのポイント

point 01

100年余の歴史と豊富なノウハウ

YMCAが教育を目的とした組織キャンプを始めたのは1920年（大正9年）。以来100年にわたり、さまざまなキャンプを行い、多くの子どもたちにかけがえのない体験を提供しています。東日本大震災や熊本地震の際にも数々のリフレッシュキャンプを提供し、被災地の子どもたちを励ましてきました。

point 02

安心の指導体制

YMCAのキャンプでは、ディレクターと呼ばれる指導者のほかに、トレーニングを受けた学生ボランティア（通称：リーダー）が多数参加し、きめ細かな配慮をしながら生活を共にします。指導者とは違う“お兄さんお姉さん”たちの活躍によって、初めてのお子さまも安心して、楽しくご参加いただけます。

point 03

設備の整った宿舎

今回のキャンプは、テントで自炊するキャンプではなく、立山青少年自然の家本館の二段ベッドの部屋に泊まり、食事は栄養士の指導に基づいた施設の給食をいただきます。

＊アレルギー対応については
ご相談ください。

◀▼詳細、お問合せはこちら

https://www.ymcajapan.org/topics/20261106/

YMCA